

NGU Alumni Association

名古屋学院大学
同窓会

会報

Vol.
29
2017



国際化教育と地域連携

名古屋学院大学同窓会

第24回ホームカミングデー開催（名古屋キャンパス）
白鳥学舎

同窓生会社訪問 ガンバル同窓生 走れ！クラブ活動

NGUDO
NGU Alumni Association
.com

名古屋学院大学同窓会

Contents

- 01 名古屋学院大学同窓会
第24回ホームカミングデーの
ご案内
- 03 ご挨拶
- 04 同窓会50周年のお知らせ
- 05 対談
国際化教育と地域連携
- 07 大学トピックス
- 09 キャンパスニュース
- 10 同窓生「私の生き方」
インタビュー
- 11 同窓生会社訪問
- 13 ガンバル同窓生
- 16 走れ! クラブ活動
- 21 特別企画
「中部の航空機産業の現在」
- 22 OB会だより/事業別部会だより
- 23 支部会だより
- 24 大学院トピックス
名古屋中学校・
名古屋高等学校トピックス
- 25 入試情報
就職状況等について
「NGU教育懇話会」へのお誘い
- 27 同窓会運営の報告
同窓会終身会費振込みのお願い
- 29 掲載希望申し込み
同窓会アンケート
- 30 同窓会事務局移転のお知らせ
編集後記



白鳥学舎 1階レストラン
12:30~14:30

12:00 受付開始
開会セレモニー パーティ(お食事、お酒と共にご歓談)



依田由利子フラメンコ
舞踊団によるパフォーマンス



グリークラブOB

グリークラブOB



マンドリンクラブOB

マンドリンクラブOBによる演奏

名古屋学院大学同窓会 第24回 ホームカミングデー のご案内

テーマ「情熱」

来る10月29日(日)に、同窓会が年に一度、
一同に会するホームカミングデーを開催します。

会場は、名古屋キャンパスの白鳥学舎です。今回のテーマは「情熱」。

指でつま弾くギターの音、身を絞り出す歌声、

ステップを奏でて踊るフラメンコの舞、パワーいっぱい! パッションいっぱい!

のフラメンコを体感してください!

また、同窓生による音楽演奏や、おいしいお食事とお酒もご用意しております。

みなさまぜひ、ご参加ください。

会場

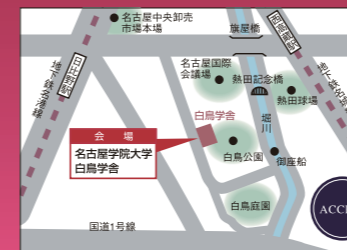
日時 平成29年10月29日(日)
12:30~14:30
(12:00受付開始)

場所 名古屋学院大学白鳥学舎
(会場)1階レストラン

入場無料

卒業生とご家族の方のみ
※ご家族含め5名まで

◎地下鉄日比野駅から
1番出口を出てヤマナカ前を右へ200mほど歩き、「国際会議場北」交
差点を右折し、名古屋国際会議場を左手に見ながら500m進んだ左手
◎西高蔵寺駅から
2番出口を出て、名古屋国際会議場方面(地下鉄階段出口の道路面
に案内表示があります)へ200mほど歩き、旗屋橋を渡りきったところを
左へ。堀川沿いを500m歩いて白鳥公園に入ると白鳥学舎があります。



※ 駐車場がありませんので、公共交通機関でお越しください。
※ 当日の懇親会では、お酒のご用意がございます。ホームカミングデー
の後、お車の運転のご予定がある方は飲酒されないようお願いいた
します。

名古屋学院大学同窓会50周年のお知らせ

NAGOYA GAKUIN UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION



名古屋学院大学同窓会50周年 記念式典・記念祝賀会のご案内

開催場所:名古屋マリオットアソシアホテル(予定)

開催日:2018年11月25日(日)(予定)

※上記開催概要は予定です。

※詳細につきましては、同窓会ホームページで告知させていただきます。



GREETING

ご挨拶

学校法人 名古屋学院大学 理事長
未安 堅二



同窓生の皆様には、平素より本学の教育ならびに研究活動に対してご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ご承知のように本学は、F.C.クライン博士が創設した名古屋英和学校からの精神を受け継ぎ、建学の精神「敬神愛人」の下、キリスト教主義教育を進めて参りました。また、卒業生諸氏は、国内、国外の様々な分野で活躍されており、心強くも嬉しく思っています。

さて、昨今、大学を取巻く環境はまさに激動期をむかえ、教育制度改革等が活発に議論される中、各大学ともそれらへの対応を急務とするところ中です。

本学では、2018年4月の大学院サテライトキャンパスの移転(名古屋学院大学大学院丸の内サテライト)を皮切りに、2018年9月には国際教育の更なる発展・充実を目指した「大宝学舎(GLOBAL LINKS)」の竣工、2019年4月にはリハビリテーション学部の大宝学舎を中心とした名古屋キャンパス移転等、大学の更なる機能強化を進めているところです。

本学では、今後も状況変化を的確に受けとめ、教育改革や教育環境の整備を進め、教職員一丸となつて大学の発展に努めていく所存です。同窓生の皆様には引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

名古屋学院大学 学長
小林 甲一



同窓生の皆様には、本学の教育研究や社会貢献に変わらぬご理解とご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。木船前学長の後を受け、4月に学長に就任いたしました。NGUコミュニティとして同窓会とのつながりを大切に大学発展に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

1964年に単科大学でスタートした本学も、今では2キャンパスと1サテライトに8学部11学科、大学院2研究科、1別科を擁し、約6000名の学生が学ぶ総合大学へと躍進を遂げています。なかでは、キリスト教主義による人格教育はもちろん、少人数教育、キャリア教育、情報教育、地域連携教育を柱とし、学部学科が特色ある、多様なプログラムを展開しつつ、更なる教育改革に取り組んでおります。

開設して10年が経過した名古屋キャンパスではさらに学舎が拡充され、開設50周年を迎える瀬戸キャンパスではスポーツ施設の整備が進んでおります。今後も、両キャンパスの特性を十分に生かし、各学部がその個性を輝かせることで東海地区において存在感を高めてまいりたいと存じます。同窓会の皆様には、なお一層のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

同窓会 会長
小川 博司



秋涼の候、皆様には、ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より、同窓会運営にご支援ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

去る、4月の代議員会では、代議員皆様のご協力により、スムーズな審議ができました事、この場をお借りいたしましてお礼申し上げます。

また、今年度は、理事改選期ではございませんので、昨年度と同様の組織を持って、活動いたします。昨年を反省の上、理事の皆様にお力を頂き、各事業がより良いものとなるよう活動してまいります。

今年のホームカミングデーは、名古屋の白鳥キャンパスで10月29日(日)に、大学祭と合わせて開催いたします。同窓生及びご家族の皆様特にお子様方には、楽しいひと時を過ごして頂けるような企画を考えておりますので、ご家族ご友人とお誘い合わせの上多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、同窓会も来年度には50周年を迎えます。現在50周年実行委員会を立ち上げ、皆様の記憶に残るような周年にしたいと思っております。

これからも、役員、理事、代議員の方々にご協力頂き、より良い同窓会にしていきたいと思っておりますので、これまで以上にご支援ご協力をお願い申し上げます、挨拶といたします。

国際化教育と地域連携



新学舎の建設や学部移転など、教育環境の充実が進む本学の大学教育について、来年いよいよ50周年を迎える同窓会について、今年4月に就任した小林学長、小川同窓会会長、脇田同窓会副会長が語り合いました。



来年の新学舎の完成と地域連携について

名古屋学院大学の「新キャンパス・大宝学舎の整備が進んでいます。この新学舎について伺えますでしょうか。」

小林学長(以下、学長) 新キャンパスとなる大宝学舎「GLOBAL LINKS(以下、グローバルリンクス)」は、名古屋キャンパスの白鳥学舎と日比野学舎の中間に位置しており、2018年9月の竣工を予定しています。このグローバルリンクスは、「大学・地域・世界をつなげ、学びの輪を広げる」をモットーに、語学学習と異文化交流をコアとしたグローバル人材育成のための新しい学びの場を目指しています。

「ご承知のとおり、本学は、「名古屋英和学校」に始まるキリスト教主義の学校として、1964年の開学時より、経済学部でありながら英語や海外留学に力を入れるなど、他大学に先駆けて国際性豊かな人材の育成に取り組んできました。

名古屋キャンパスを開設してからすでに10年が経ちました。グローバルリンクスは、瀬戸キャンパスでの50年も含め、本学がこれまでに築いてきたノウハウを注ぎ込んだ、NGUらしい教育・学習環境にしたいと考えています。建物の特色としては、従来のよ



同窓会 会長
小川 博司



名古屋学院大学 学長
小林 甲一



同窓会 副会長
脇田 芳徳

なかつちで異文化コミュニケーションができる、非常に国際性豊かな空間になるはずですが、外国語学部と国際文化学部はもろもろですが、国際化やグローバルは、それ以外の学部にとっても重要なテーマです。ぜひすべての学生に利用してもらいたいですね。

小川同窓会長(以下、会長) 大変充実したキャンパスになりますね。今から完成が楽しみです。大学の存在は地域にとっても意義のある存在です。地域との関わりについてどうお考えでしょうか。

学長 昨今、「グローバル」と言われますように、グローバルはそのままローカルでもあります。本学では、瀬戸での実績をもとに、いま名古屋キャンパスでも地域連携の事業を盛んに行っています。熱田区にある唯の大学として、グローバルリンクスを機にこれまで以上に地域貢献を大切にしていくつもりです。また、文部科学省が実施する「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」に採択され、名古屋市や瀬戸市の皆さんと一緒に地域を盛り上げる「プロジェクト&N」という取り組みを行っています。20を超えるプロジェクトが進行中で、その一つに「熱田ブランド戦略プロジェクト」というものがあります。熱田の歴史や文化など地域資源を発信したり、ロゴマーク

を作るなど、熱田区をブランディングしていく取り組みです。大宝学舎には社会連携センターも設置し、社会に向けた地域情報を発信していく予定です。グローバルリンクスを市民の方にもぜひ利用していただき、地域とともに学べる場にしていきたいと考えています。

名古屋キャンパスのある熱田区は、中部国際空港から名古屋への人口である金山総合駅や国際会議場があり、今後は名駅に続く再開発エリアとして注目されます。またこの10年で、郊外から名城線への乗換などで金山を利用する若者がずいぶん増えたようです。成長する名古屋都市圏に立地する大学としてリーダー的役割を果たしていければうれいすね。

2019年4月には、リハビリテーション学部の名古屋キャンパスへの移転が予定されています。

学長 理学療法士の人材育成に対する社会的ニーズの広がりと、リハビリテーション学部の将来を考え、名古屋キャンパスへの移転を決めました。日比野学舎を講義棟としてリニューアルし、大宝学舎の敷地内に新たに実習棟を建設する予定です。実は私立大学では、名古屋市内で初めてのリハビリテーション学部となります。

来年、同窓会とともに瀬戸キャンパスも開設50周年を迎えます。リハビリテーション学部の移転後はスポーツ健康学部だけになります。自然豊かで施設・設備も充実した瀬戸キャンパスは、健康やスポーツを学ぶ学生たちにとって最適の環境だと思えます。瀬戸キャンパスのよりよい活かし方が今後の課題です。

50年間、本学を存続させてくれたのは瀬戸キャンパスです。私はよく「瀬戸に対する恩返しが大切だ」と言っています。特に、多くの同窓生の方にとって青春時代を過ごした大切な場所なので、そういう皆さんの想いも大学としてしっかりつないでいきたいと考えています。

新学舎の設置、学部移転と名古屋学院大学も転換期を迎えているということですね。今後の目標など伺えますでしょうか。

学長 現在、リハビリテーション・経済現代社会の三学部が、名古屋市立大学・名古屋工業大学と連携して「地域と育む未来医療人」なごやモデル事業に参画しています。これは、文部科学省の選定のもと、超高齢社会の到来に備えて高齢者の暮らしを支える医療人材の育成をめざす取り組みで、超高齢化が進む名古屋市の鳴子団地をモデルに大きな成果を上げています。今後は、瀬戸キャンパスの将来を見つめつつ、名古屋を拠点とし大学名に「名古屋」を掲げる大学として、名古屋のこれからのリードしていけるようなこともしっかりとやっていきたいと思っています。

50周年に向けて同窓会の取り組み

来年、同窓会が50周年を迎えます。取り組みについて教えてください。

会長 昨年、50周年のための準備委員会を立ち上げました。今年から実行委員会として活動しています。記念式典の開催は2018年秋を予定しています。現在は式典やイベントなどの素案が決まり、1年後

を目指して準備しているところです。40年の時は約500名の同窓生にお集まりいただきました。今回はそれ以上のご参加を想定しており、大きな会場で行うことを考えています。講演者の依頼なども進めています。

質実共に盛会になりそうですね。

同窓会としての思いをお聞かせください。

脇田副会長 今回は50周年という大きな節目ですので、同窓生の方の記憶に残る式典・祝賀会にしたいと考えています。たくさんの方にご参加いただき、懐かしい方とお会いできることを我々も大変楽しみにしています。同窓生は現在4万6500人いますが、住所変更届がなく、連絡の取れない方が約1万人いらっしゃいます。来年の50周年式典のお知らせについては、同窓会報のほか新聞広告なども使って、広くアナウンスすることを考えています。ぜひ大学と一緒に協力してやっていきたいですね。

学長 そうですね、大学としてもお手伝いしていきたいと思えます。同窓会が50周年ということ、名古屋学院大学が伝統のある大学であることを、改めて皆さんに伝えられるよい機会になります。来年の秋でしたらグローバルリンクスもちょうど完成しています。この機会にぜひ、同窓生の皆さんにも新学舎をご覧いただければと思います。

会長 それはいいご提案ですね！同窓会50周年記念イベントの一つとして、大宝学舎の見学会をやってみたいですね！
一同 楽しみですね！

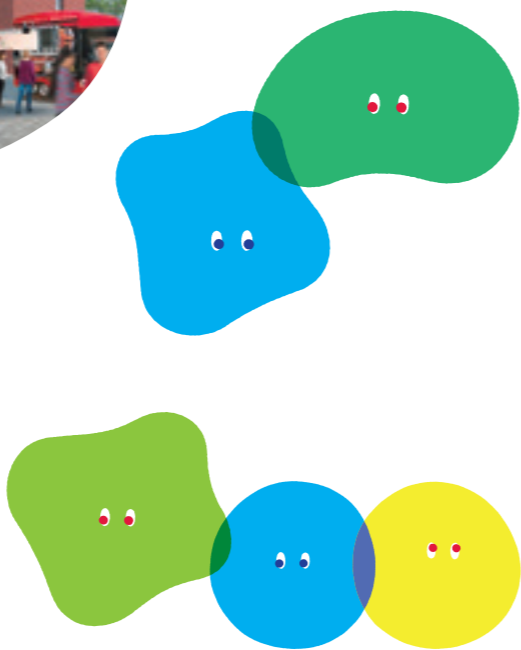
本日はお忙しいなか、ありがとうございました。司会進行…中川広報委員長

2018年9月 大宝学舎 GLOBAL LINKS オープン

— 世界・地域をつなぐ国際人材教育拠点誕生 —

2018年9月に開設される大宝学舎GLOBAL LINKS(グローバル・リンクス)は名古屋学院大学のグローバル教育拠点として、学部教育と連携した実践的な教育プログラムを展開していきます。名古屋キャンパスの白鳥学舎と日比野学舎の間に位置し、国内トップクラスの面積約6,000㎡を誇ります。

この学びの環境を生かして多様な地域連携プログラムもさらに推進し、「国際教育」と「地域連携教育」の両軸で地域社会のグローバル化にも大きく貢献します。学生や留学生、卒業生、地域の方々がともに学ぶことのできる、世界とともに地域社会にも開かれた「地域に根付いた国際教育」を実現する場を目指します。



カラフルなキャラクターたちは、GLOBAL LINKSの、互いの立場や環境、目的によって影響し合い、自由に変化し、高め合える学びの環境と、ここに集うさまざまな個性を多様なカラーと形で表しています。



©名古屋学院大学大宝学舎
〒456-0062 名古屋市熱田区大宝二丁目427番地1
(国家公務員宿舎跡地)
地下鉄名港線 日比野駅1番出口より徒歩約8分



大宝学舎西側外観(イメージ)

GLOBAL LINKS

世界とつながる、地域とむすぶキャンパス はじまる。

リハビリテーション学部 名古屋キャンパスに移転(2019年4月)

2019年4月にリハビリテーション学部が名古屋キャンパスに移転。大学院のためのサテライトも2018年4月よりキリックス丸の内ビル(〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-17-19 キリックス丸の内ビル・名古屋市営地下鉄「丸の内」駅7番出口 徒歩1分、3番出口徒歩2分)に移転します。



第53回名古屋学院大学大学祭を開催

日時：10月28日(土) 10:00~17:00
 10月29日(日) 10:00~19:00
 場所：名古屋学院大学名古屋キャンパス白鳥学舎
 テーマは「Try with us !!」



“第53回名学大祭は来てくださるみなさんや、協力して下さる方々と共に、新しい試みに挑戦していこう。”

そんな願いが込められています。趣向を凝らしたステージや教室展示を企画。模擬店も人気のメニューが並び名学大祭を盛り上げます。後夜祭では参加型のゲームやビンゴなどの企画を用意し、お子さまも楽しめる内容です。

今年も「名古屋学院大学の2つのゼロ＝ごみ箱ゼロの大学祭「ゼロ・エミッション」への挑戦」の取組を実施。学内のごみ箱撤去やリユース食器の使用を通して、楽しみながらエコ意識を高めます。マイ箸作りなどのエコ企画もあります。ぜひご来場ください。



第11回瀬戸キャンパス祭を開催

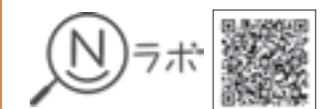
日時：10月14日(土) 9:30~16:30
 場所：名古屋学院大学瀬戸キャンパス
 テーマは「一彩合祭(いっさいがっさい)」

今回の大学祭は、お子さまから高齢の方まで楽しめるものとなっています。学部企画では、親子で参加できる体力テストや音を楽しむ企画などがあります。この他セグウェイの試乗や楽しいステージ企画、模擬店、レクリエーションなど様々な催しでみなさまをお迎えます。

今年のお笑いライブには「おかずクラブ」が登場!さらにキャンパス祭を盛り上げます。みなさま、ぜひご来場ください。



Nラボ活動中



2017年度からNラボ(女子学生広報チーム)を発足し、女子にもフィットするNGU情報を発信しています。NGUの特長や女子学生が感じているNGUの素晴らしい面、素敵な仲間をNラボサイトや冊子で高校生に向けて紹介するなどしました。今後もGLOBAL LINKSグッズ作成を目指すなど活躍の幅を広げていく予定です。



名古屋学院大学に

進学したきっかけは？

中学生の頃からマザー・テレサに憧れていて、人のためになる仕事をしたくて、高橋生院の時にインドへ行き、障害を持つ子どもたちの施設でボランティア活動を経験しました。将来は国際関係の仕事に就きたいと考え、名古屋学院大学の国際文化協力学科を選びました。

大学時代の思い出は？

留学を目指し勉強していた1年生の後半、当時瀬戸にあった大学の留学生寮でサポート役として留学生たちと一緒に半年間生活しました。寮生活で得たものは、「いろんな人との関わり方」です。その後の海外生活や人生のベースとなりました。大学4年間は勉強とアルバイトに全力で取り組み、生活費を合せてくれる友人もでき、充実した時間だったと思います。

留学について教えて下さい

大学2年の時にフィリピンのアテネオ・マニラ大学へ1年間留学し、国際関係について学びました。貧困層の人たちのための家を建てるNGOの活動にも参加し、セメントを練ったり、資材を運んだりと実際に体を動かしたことは大きな経験になりました。



大学卒業後の進路は？

国際関係の仕事に就くには英語以外の言語も必要だと考え、中国語を学ぶため中国・無錫の江南大学へ2年間留学しました。留学して2日目に、夫になるクリスチャンと出会いました。彼は中央アフリカ共和国の出身で、食品科学を研究する大学院生でした。同じ留学生寮ということもあって親しくなり、2年間交際。お互いの卒業後、一緒に日本へ戻り、結婚しました。

現在のお仕事は？

クリスチャンは日本の中古車を海外で販売する会社で、私は通販サイト運営会社で海外とのやりとりを担当する部署で働いています。彼の海外赴任に伴い昨年まで2年間、コンゴ共和国で暮らしました。現在は神奈川県で暮らしています。

国際結婚をしてよかったと思うことは？

日本とアフリカという異文化で生まれ育った2人が一緒になるということは、文化と文化のぶつかり合いが起きます。でも相手の意見を受け入れたり、よりよい方向性を考えたりと、柔軟な考えが持てるようになりました。夫の家族と接している時も、ていねいな挨拶や常に相手のことを考える姿勢など、見習いたいよい習慣がたくさんあり、学ぶことが多いです。

今後の目標は？

クリスチャンと一緒に、中央アフリカ共和国で学校を作ることです。彼の国はまだまだ教育レベルが低く、農村部の子どもたちが教育にアクセスする機会が少ないので、そういった子どもたちに教育や留学の機会を与えて、彼らが大人になった時、祖国の教育に貢献できる人材を育てたいと考えています。私が名古屋学院大学と留学で学んだことは、国をよくするために子どもへの教育が必要だということ。この夢を叶えるため、これからも2人で力を合わせて頑張っていきます。



村人と一緒に基礎作りからペンキ塗りまでやりました(フィリピン)



ほぼ毎週のように行われるホームパーティー(コンゴ)



中国留学時のクラスメイトたちと一緒に(中国)

私の生き方

同窓生インタビュー

夢は中央アフリカの子どもたちのために学校を作ること。

学生時代から国際貢献活動に取り組み、留学、国際結婚を経験した同窓生・太田菜奈さんにこれまでのこと、将来の夢を聞きました。

太田 菜奈さん

外国語学部 国際文化協力学科
 2010年卒業
 大学卒業後、中国留学時に知り合った中央アフリカ共和国出身のベダン・クリスチャンさんと結婚。現在、通販サイト運営会社で海外業務を担当。



名古屋学院大学を卒業後、さまざまな業界、業種で働く同窓生達。
同窓生が活躍する企業を訪問しました。



ウエストバージニア州の州旗とアメリカ合衆国国旗の飾られた、事務所の会議室にて。



(左から)藤巻秀平さん、安田千佳子さん(2015年商学部卒業)、黒田秀世さん(2017年外国語学部卒業)、黒柳媛さん(2017年商学部卒業)、長谷川敬さん(2015年商学部卒業)。

米国ウエストバージニア州政府 日本代表事務所

**米国ウエストバージニア州政府
日本代表事務所**

ウエストバージニア州への日本企業の誘致、海外進出のサポート業務を行う、同州政府の在日事務所。ウエストバージニア州はアメリカ合衆国東部、首都ワシントンDCから車で約1時間の距離に位置し、州都はチャールストン。

■取材協力
米国ウエストバージニア州政府 日本代表事務所
名古屋市中区錦 3-25-11 日生村瀬ビル7階



村山さんが勤務する米国ウエストバージニア州政府日本代表事務所では、日本企業の同州への進出サポートを行っています。「準備段階から事務所や工場設立、現地での運営、駐在員の生活フォローまでトータルで企業様のお手伝いをします。現在、ウエストバージニア州には製造業や商社など21社の日本企業が進出しており、拡張を重ねて順調に業績を伸ばしております。事業で海外進出をお考えの同窓生の方は、ぜひご相談ください」と村山さん。1993年に英米語学科の一期生

村山さんが勤務する米国ウエストバージニア州政府日本代表事務所では、日本企業の同州への進出サポートを行っています。「準備段階から事務所や工場設立、現地での運営、駐在員の生活フォローまでトータルで企業様のお手伝いをします。現在、ウエストバージニア州には製造業や商社など21社の日本企業が進出しており、拡張を重ねて順調に業績を伸ばしております。事業で海外進出をお考えの同窓生の方は、ぜひご相談ください」と村山さん。1993年に英米語学科の一期生

学生時代から培った英語力を生かし、アメリカと日本のビジネスをつなぐ仕事に取り組み、村山敦子さんにお話を伺いました。



村山 敦子さん
外国語学部 英米語学科
1993年卒業

卒業後、外資系食品メーカーに就職。結婚を機に転職し、1998年より米国ウエストバージニア州政府日本代表事務所に勤務。事務所代表補佐、通商総務を経て現在、同事務所副代表。

として卒業後、外資系企業を経て現在の仕事に就き約20年が経ちます。「仕事のやりがいは、企業様の国際化と成長のお手伝いができること。本部の上司や同僚がアメリカ人なので、アメリカ流の仕事のやり方やコミュニケーション力も鍛えられ、今でも新鮮で面白いですね」「私にとって英語は一生の友達」と村山さん。「大学で英語の面白さと出会い、仕事にしてみました。ゆくゆくはこの大切な友達と一緒に、地域や人のためになることをしていきたいです」と将来の目標を話してくれました。

(株)F&Cホールディングス

**(株)F&Cホールディングス
(FUJIMAKI GROUP)**

特殊鋼・非鉄プレート、オーダーメイドのFFプレートの製造販売メーカー。約70年前に鋼材商からスタートした、業界のリーディングカンパニー。全国に拠点をもち、海外へも積極的に展開している。

■取材協力 (株)F&Cホールディングス
名古屋市東区武平町5-1
名古屋栄ビル6F



豊川事務所

藤巻さんが代表取締役兼COOを務める(株)F&Cホールディングスは、特殊鋼プレートの製造販売を手がけるメーカーです。プレートとはさまざまな製品を作る金型のもととなるもの。家電製品、プラスチックやアルミ製品など、形あるものはすべて、金型がなくては作れません。「我々の仕事はものづくりを縁の下で支え、暮らしを手助けしている、そういう自負を持って取り組んでいます」と藤巻さん。藤巻さんは1999年に商学部を卒業し、2002年にFUJIMAKI GROUPに入社。現在、国内外20社からなるグループ会社全体を統括しています。「経営の仕事は、結果が目に見えて分かるのでやりがいがあります。何より社員をはじめ手伝ってくれる人たちがいるからこそ、全力で事業に取り組みます」。

将来の目標について尋ねると、「会社は来年、創業70周年を迎えます。祖父、父から受け継いだこの会社を最低でも100年続けて、100年企業を作る。それが私の生涯の目標だと思っています」と話してくれました。



藤巻 秀平さん
商学部商学科
1999年卒業

2002年、FUJIMAKI GROUP入社。
(株)F&Cホールディングス代表取締役兼COO。

金型のもととなる特殊鋼プレートの製造販売メーカー、(株)F&Cホールディングスでは現在12名の同窓生が働いています。代表取締役の藤巻秀平さんにお話を伺いました。

中学1年の頃から、青年海外協力隊員になることが夢でした。そのためJICAでの勤務経験者がいる、本学の国際文化協力学科に進学。途上国に関する知識を深める中で、日本語教育と出会いました。大学時代に多くの途上国を訪れて、日本に興味がある子供たちの力になりたいと思うようになり、日本語教員になることを決心。新卒でJICAの青年海外協力隊に応募しました。日本と中国・北京での研修を経て、今年8月末からハルビン市の学校で中学1、2年生と高校1、2年生を対象に日本語を教え、日本文化についても紹介します。仕事のやりがいはいはやり、現地で交流する生徒たちと先生方の笑顔です。2年の任期を満了した後は、日本で地域活性化につながる活動や、在日外国人の支援をしていきたいと思っています。これからも利益に左右されない、人を笑顔にする活動に携わっていくことが目標です。



海外の子供たちに、日本語と日本文化の魅力を伝えたい！

黒川 さくらさん
 外国語学部国際文化協力学科
 2017年卒業

Sakura Kurokawa

卒業後、独立行政法人国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊に参加。福島県二本松市での70日間の研修を経て、中華人民共和国に日本語教師として派遣。2017年8月末から2年間、ハルビン市朝鮮族第一中学にて活動中。



青年海外協力隊 日本語教員

黒川 さくらさん
 外国語学部国際文化協力学科
 2017年卒業

卒業後、独立行政法人国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊に参加。福島県二本松市での70日間の研修を経て、中華人民共和国に日本語教師として派遣。2017年8月末から2年間、ハルビン市朝鮮族第一中学にて活動中。

現在、生命保険の営業として働いています。学生時代は保険がどういうものか全く知らなかったのですが、就職して勉強するうちに、とても大切なものだ実感しています。生命保険とは病気やケガ、死亡、介護など不測の事態に備えるためのものです。例えば現代医療は日々進化しており、保険も時代に合ったものを持って頂くことが大切です。また「若いから不要」ではなく、若いうちから備えていくことが大事。そういったことをお伝えするのが私の役割だと思っています。大学時代にゼミで地域活性の活動に参加し、自ら考えて行動するというのを学びました。それは今の仕事にとっても役立っています。保険の提案は「人対人」の仕事なので、お客様、職場の先輩、同期といろんな人とのつながりを大切に、ひとりでも多くの方に信頼して頂ける営業になれるよう頑張りたいです。



人生を支える、保険の大切さを伝えていく仕事です。

林本 祐里香さん
 経済学部総合政策学科
 2016年卒業

Yurika Hayashimoto

卒業後、第一生命保険株式会社に就職し、入社2年目。中部総局名古屋コンサルティング営業室で総合営業職として勤務。



生命保険会社 営業

林本 祐里香さん
 経済学部総合政策学科
 2016年卒業

卒業後、第一生命保険株式会社に就職し、入社2年目。中部総局名古屋コンサルティング営業室で総合営業職として勤務。



私だからできることを大切にしながら、長く働いていきたい。

Yuna Takeuchi

厨房機器メーカー 技術サービス

竹内 佑菜さん
 外国語学部英米語学科
 2013年卒業

卒業後、厨房機器メーカー・ホンザキ東海株式会社就職し、5年目。入社以来メンテナンスサポート課に所属し、技術サービス職として勤務。

業務用の冷蔵庫や調理器など厨房機器の製造販売メーカーで働いています。この会社を選んだのは「食に携わる仕事がしたい」「女性として長く働きたい」と考えたから。メンテナンスサポートの仕事の説明すると「機械の健康診断を実施すること」です。お客様のお店の厨房に伺い、機器の診断書を作成し修繕や更新のご提案をします。他にもノロウイルスや異物混入の予防提案など、厨房内をトータルコーディネートする仕事なので、責任とやりがいを感じています。また「私だからできること」を常に考え、お客様と会社に貢献できるよう心がけています。社内の女性活躍推進プロジェクトにも携わり、様々な企画の立案、実施しながら「働きやすい職場環境」の実現にむけて取り組んでいます。



厨房機器メーカー 技術サービス

竹内 佑菜さん
 外国語学部英米語学科
 2013年卒業

卒業後、厨房機器メーカー・ホンザキ東海株式会社就職し、5年目。入社以来メンテナンスサポート課に所属し、技術サービス職として勤務。



自分のさらなる強みを見つけて、新しいことに挑戦したい。

Kento Nakahara

工作機械メーカー 営業

中原 健登さん
 外国語学部英米語学科
 2016年卒業

卒業後、ヤマザキマザックトレーディング株式会社に就職し2年目。欧米課に所属し、営業としてアメリカとフィリピンを担当。

現在、工作機械メーカーの営業として、アメリカとフィリピンのお客様を担当しています。この仕事を選んだのは、大学時代に習得した英語を活かし、世界を舞台に働いてみたいと考えたからです。入社して2年、常に新しい人と出会い、新しい挑戦ができていくことにやりがいを感じています。大学時代の思い出はやはりアメリカ留学。1年間勉強に打ち込み、二度と行きたくないと思うほどハードでしたが、語学力が身に付きました。工作機械とは、様々な機械に使われている金属部品を作る機械です。普段の生活で使うクルマやカメラなどを形作る部品が、自社の工作機械で作られていることにふと気づいた時は嬉しいですね。今、希望通り英語を使う仕事で働いていますが、今後は英語以外のどの世界でも武器となる自分の強みを見つけて、新しいことにも挑戦していきたいと思っています。



工作機械メーカー 営業

中原 健登さん
 外国語学部英米語学科
 2016年卒業

卒業後、ヤマザキマザックトレーディング株式会社に就職し2年目。欧米課に所属し、営業としてアメリカとフィリピンを担当。

女子バレーボール部



秋季1部リーグ優勝と
インカレでの勝利を目指します！

主将 齋藤 里華さん (スポーツ健康学部スポーツ健康学科4年)

▶ 女子バレーボール部

第143回東海大学バレーボール春季リーグ1部準優勝 / 西日本大学バレーボール選手権大会決勝トーナメント出場 / 2016年度学生部長表彰



瀬戸キャンパスの体育館で週6日練習を行い、1年を通じて様々な大会に出場しています。20名いる部員は全員が経験者で、各自の基礎はできているので、いかにスムーズに、いい雰囲気練習や試合に臨めるかを課題としています。昨年の西日本大会でベスト16に入賞。目標として練習してきたスタイルを試合で発揮でき、嬉しい結果につながりました。部の強みは「テンポが良く、スピードと守備が強い」と言われるところ。今後は秋季1部リーグでの優勝と、インカレで関東勢を相手にひとつでも勝利を上げることを目標に、頑張ります！



卓球部



創部52年の伝統を、
未来へつなげたい。

主将 三品 貴史さん (法学部法学科3年)

▶ 卓球部

第10回東海学生卓球チャレンジカップ3位
東海学生卓球春季リーグ戦3部5位



卓球部は今年創部52年の伝統ある部です。現在部員は約20名で普段は週3日、体育館で練習を行っています。男子は全員経験者で、より一層のレベルアップを目指して練習に励んでいます。卓球の魅力はメンタル面も鍛えられること。練習したことが試合でできないと悔しいですし、さらに練習して次の試合で勝てたときはとても嬉しいです。練習はOBの方にコーチとしてご指導頂いています。また試合の応援をはじめ新入生歓迎会、納会などにもOBの皆さんが来て下さり、感謝しています。卒業後は同じように私もOBとして、部のサポートをしていきたいと思っています。



ガ・ソ・バ・ル・同窓生

寿司屋になったのは、兄の店を手伝ううちに自分でもやりたいと思ったから。24歳で自分の店を持ち、36年になります。ずっとこの場所でやっているの、親子二代、三代というお付き合いのお客さんもたくさんいます。大人になった常連さんに「ここで寿司屋のカウンターデビューをしたんだよ」と言って頂くと、続けてきてよかったと思いますし、寿司屋冥利に尽きますね。学生時代の思い出は何といってもラグビー部。瀬戸キャンパスまで毎日通い、練習に明け暮れていました。部の仲間とは今でも付き合いがあり、年に2、3回この店で同窓会を開いています。40年近くも付き合い合える仲間がいることは幸せですね。この仕事は定年がないので、健康に気をつけて体が許す限り続けたいと思っています。同窓生の皆さんもくれぐれも健康第一で、お互い頑張っていきましょう。



人の輪と和を大切に、
これからも長く続けていきたい。



寿司店 経営

加藤 哲正さん

商学部商学科
1973年卒業

◎加藤さんのお店「たつみ寿司」
昔ながらの丁寧な仕事で供される寿司の味と加藤さんの人柄から、地域の人に長く愛される寿司店。
★「名古屋学院大学の同窓生です」と伝えると、生ビール2杯サービス。
名古屋市名東区上社3-2103 TEL.052-701-5300
営業時間 / 17:00~23:00 月曜休

卒業後、兄の経営する寿司店に就職。
24歳で独立し、名古屋市名東区に「たつみ寿司」をオープン。寿司職人として36年のキャリアを誇る。

Tetsumasa
Kato



念願の焼肉店をオープン、
店舗展開も目指します。

Michiya
Inagaki

大学入学前から、将来は自営業をやりたいと思っていました。15歳の時に焼肉店で初めてアルバイトをし、20歳で経営者になることを決心。卒業後は名古屋市内の焼肉店に就職して3年後に独立し、昨年自分の店をオープンしました。雇われていたときと違い、売上やスタッフへの責任など背負うものは大きくなりましたが、仕事は毎日充実しています。お客さんから「美味しかったよ!」と言って頂くと嬉しいですし、頑張った分だけ収入につながるの、働く手応えが実感できます。大事にしているのは「とりあえずやる」こと。迷っていたら何もできませんから。今後の目標は店を続けていくことと、店舗展開です。肉の仕入れやオリジナルメニューにこだわり、美味しい焼肉や料理を提供していますので、同窓生の皆さんもぜひ食べに来てください!

焼肉店 経営

稲垣 康哉さん

経済学部総合政策学科
2012年卒業

卒業後、焼肉店に就職し3年働いた後、独立。2016年12月、名古屋市北区で焼肉店「牛緑」をオープン。オーナーとして店の経営、メニュー開発に携わる。



店長の星浦一晃さんも名古屋学院大学の卒業生(商学部商学科2014年卒)
◎稲垣さんのお店「牛緑」
仕入れにこだわった新鮮な和牛、オリジナルメニューに定評がある焼肉店。平日のお得なランチメニューもおすすめ。
★「名古屋学院大学の同窓生です」と伝えると1品サービス。
名古屋市北区西志賀町1-107-2 TEL.052-325-6743
営業時間 / 11:30~14:00, 17:00~23:00(平日)、17:00~23:00(土・日・祝) 不定休

男子バスケットボール部



目標はインカレのベスト4！
さらなる高みを目指したい。

主将 東 宏輝さん (商学部商学科4年)

▶ 男子バスケットボール部

第87回東海学生バスケットリーグ戦東海リーグ優勝 / 第68回全日本大学バスケットボール選手権出場 / 第67回西日本学生バスケットボール選手権優勝 / 第55回東海バスケットボール大会優勝 / 2016年度学生部長表彰、学長表彰



部員は現在43名おり、ほとんどが経験者です。成績は昨年の東海1部リーグで優勝し、今年5月の東海リーグ戦で優勝、6月の西日本大会で準優勝しました。目下の目標は11月に行われる全国大会でのベスト4入賞です。バスケットボールの魅力はチームスポーツだということ。目標を立ててそれが達成できたときは、続けてきてよかったと実感します。主将として心がけているのは、部員全員のモチベーションをどう保つかということ。勝利への意欲のベクトルを揃える難しさも感じていますが、このチームはもっと強くなれると思っています。応援よろしくお願ひします！



硬式野球部

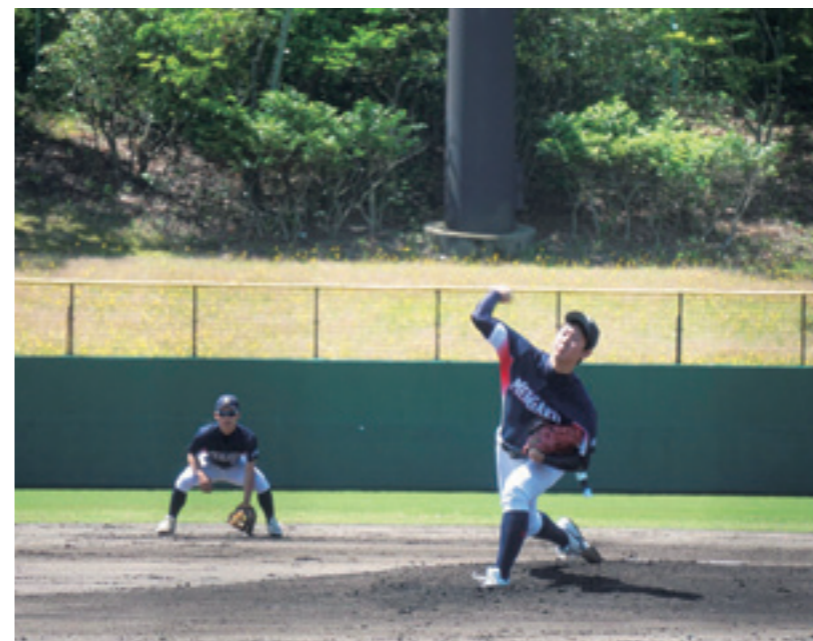


秋季リーグの優勝と、
1部リーグ昇格が目標です！

主将 脇水 陽圭さん (スポーツ健康学部スポーツ健康学科4年)

▶ 硬式野球部

愛知大学野球春季リーグ2部Aリーグ1位
個人賞の敢闘賞受賞



部員は現在約80名おり、全員が野球の経験者です。練習は週6日、瀬戸キャンパスのグラウンドで行っています。今年の春季リーグの2部Aリーグで優勝し、これまでの取り組みの成果が出せたことが最高に嬉しかったです。現在、部の雰囲気はとても良く、充実した練習ができています。活動において大切にしているのは、試合に集中して臨めるよう、オンとオフの切り替えをきちんと行うこと。また部員には理由なく指示をするのではなく、なぜそれが必要なかを伝えることを大事にしています。来る秋季リーグでの優勝と1部昇格を目標に、部員一同頑張ります！



女子バスケットボール部



秋のリーグ戦とインカレでの
勝利を目指して頑張ります！

主将 瀬山 楓さん (商学部商学科4年)

▶ 女子バスケットボール部

第87回東海学生バスケットリーグ戦東海リーグ準優勝 / 第68回全日本大学バスケットボール選手権出場 / 第55回東海学生バスケットボール大会3位 / 2016年度学生部長表彰



現在部員は24名で、週6日、名古屋キャンパスの体育館で練習を行っています。昨年は東海学生トーナメントと東海学生リーグで準優勝、インカレでベスト16という成績でした。今年はさらに上を目指し、部員一丸となって練習に取り組んでいます。部の歴史は浅いのですが、先輩たち、同期、後輩らと作り上げてきた絆の強いチームです。主将として大切にしているのは、言葉ではなく行動で示して伝えること。これから始まるリーグ戦と12月のインカレは、4年生にとって最後のシーズンでもあるので、悔いのないよう全力で挑み、結果を出したいです。



ボクシング部



一生の仲間と共に
練習に励んでいます！

主将 戸澤 尚輝さん (法学部法学科3年)

▶ ボクシング部

中部学生ボクシングトーナメントバンダム級・ライト級
優勝
2016年度学生部長表彰



練習は毎週3回、体育館のトレーニングジムで行っています。部員は現在12名で、先輩後輩の垣根なく、良い雰囲気練習に励んでいます。部員の8割がボクシングの未経験者でしたが、皆強くなりたい！という思いから練習に取り組み、それぞれ着実な成果を上げています。主将として心がけていることは、部員一人ひとりのサポートです。縁あってこの部で出会ったことを大切にしたいですし、一生の仲間だと思っています。昨年は春と秋の中部学生トーナメントで優勝することができました。現在は10月末に行われる秋の大会での優勝を目標に、部員一同頑張っています！



瀬戸ダンス部



様々なジャンルのダンスに、
楽しく取り組んでいます！

部長 齋藤 綾香さん (スポーツ健康科学部こどもスポーツ健康学科3年)

▶ 瀬戸ダンス部

大学祭ステージにてダンスを発表した。その他、瀬戸キャンパス内でゲリラライブを開催している



部員は現在約20名で練習は週3回、瀬戸キャンパスの体育館で行っています。皆踊ることが大好きで、互いに教え合うなど和気あいあいとした雰囲気のなか活動しています。ブレイクダンス、ジャズダンス、ヒップホップなど、様々なジャンルからそれぞれが好きなダンスに取り組んでいます。振り付けはもちろん、音楽や衣装を工夫して表現するのがダンスの魅力、面白さです。公演は大学祭や学内でのゲリラライブなど、年に5回程度行っています。今後の目標は部としてもっとダンスのレベルを上げて、学内外で発表する機会を増やしていくことです。



空手道部



コミュニケーションを大切に、
レベルアップを目指します！

主将 金島 悠太さん (経済学部経済学科3年)

▶ 空手道部

第34回全知多空手道競技会3位



部員は現在6名で、週2日体育館で練習しています。皆やる気があり、充実した雰囲気のなか活動しています。練習はOBの方にコーチとしてご指導いただいています。出場する主な大会は年に3回あり、その他に各自で昇級試験を受けます。これまで部員が少ない時期もありましたが、少しずつ仲間が増え、こうして皆で練習できていることがとても嬉しいです。主将として大切にしていることは声出しと声掛けをしっかりと行い、コミュニケーションを取ること。目標は大会での上位入賞と、来年新入部員が入ってくるまでこの調子で頑張っていくことです。



演劇部



演劇の魅力と楽しさは、
皆で舞台を作り上げること。

部長 水谷 綾さん (外国語学部英米語学科3年)

▶ 演劇部

大学祭にて公演を開催した。その他、定期的に演劇を発表している



演劇部の部員は現在5名で、普段は週2回、サークル棟横のラウンジに集まり発声や即興演技の練習をしています。私が入学した当時、演劇部は休部状態でしたが、友人ら3人と活動を再開。これまでに大学祭などのイベントで自主公演を行い、演劇部を知ってもらって少しずつ部員を増やしてきました。演劇の魅力は、皆でひとつの舞台を作り上げる喜びです。また役者として違う人物を演じることで、自分とは違う価値観や視点を見つけれられるのも演劇の面白さだと思います。今後は後輩を増やし、皆で楽しく活動を続けていくことが目標です。

日本拳法部



日本拳法の魅力を伝え、
仲間を増やしていきたい。

主将 二村 祥平さん (法学部法学科4年)

▶ 日本拳法部

第17回日本拳法中部オープン選手権大会男子2部優勝 / 第30回日本拳法全国大学選抜選手権大会出場



日本拳法は防具とグローブを着けて突き技、蹴り技、投げ技などを駆使して競い合う競技武道です。私は子供の頃から空手を続けており、大学では違う武道をやってみたくて考え入部しました。部員は現在23名で、半数以上が入部時に未経験者でしたが、皆練習熱心で将来性のある後輩が多く、頼もしい限りです。練習は週2回、先輩後輩の垣根なく、良い雰囲気のなか活動しています。強くなることはもちろんですが、楽しく練習や試合に取り組むことも大事だと考えています。今後の目標は秋のリーグ戦で2部昇格、来年の春リーグ戦で1部昇格することです。



同窓生・大海浩さんに聞く

中部の航空機産業の現在



中部の航空機産業の今

中部地域における航空機産業の歴史は古く、第二次世界大戦時には主力戦闘機をはじめ多数の軍用機を生産してきました。現在も三菱重工業、川崎重工業、富士重工業といった大手機体メーカーの工場があり、部品を供給する下請会社もこのエリアに集中しています。現在、愛知県、岐阜県、三重県で航空機産業に関わる企業は約500社。主に欧米航空機メーカーの下請けとして部品製造やサブ組み立てを行い、技術を培ってきました。現在中部地域は、アメリカのシアトル、フランスのトゥールーズに並ぶ航空機の世界三代生産拠点を狙う「アジアNo.1・航空宇宙産業クラスター形成特区」の指定を国から受けており、自動車に続く次世代成長産業の産地として期待されています。

社会基盤を支える産業

航空機産業の特徴は、①機体メーカーとエンジンメーカーが分かれている、②開発費が多額になるため国際共同開発の形態で行われる、③開発機から初号機納入まで時間がかり、一旦開発すると長期生産になる、④国の威信をかけて開発に多くの省庁が関わる、などが挙げられます。また実際

の生産については、①1座席あたりの値段が5000万円以上と高価（自動車の100倍）、②部品点数が多い、③機体の生産数が少ないため部品単価が高い、④非常に高い安全性が求められ、厳しい国際基準が設けられている、といった課題があります。これらをクリアして安定した品質・納期・価格を保つには、多額の設備投資と事業を長く続けられる企業体が必要となり、中小企業の参入は難しいのが現状です。

とはいえ航空機産業は、社会基盤を支える重要な産業です。理由として、①国の技術力を世界に示すことができ、国内の多くの産業への波及効果が期待できる、②生産が長期に渡るため長期雇用が見込まれ、産業として将来性がある、③自動車産業と比べて部品点数が多いため裾野が広く、技術力の波及効果も高い先端技術集約型産業である、などが挙げられます。社会貢献度の高い産業であり、ロケット開発など宇宙産



大海 浩さん

一般社団法人
中部航空宇宙産業技術センター
産業支援部長

名古屋学院大学経済学部を1978年に卒業後、さまざまな業種を経て2007年に同センター入社。中部地域の航空宇宙産業の発展を支援するアドバイザーとして、中小企業への経営指導や講演会などを行っている。



業と同じく、次世代に夢をつなぐ産業だとも言えるでしょう。

初の国産旅客機「MRJ」

2008年4月から三菱重工業が開発に取り組んでいるのが、初の国産旅客機となる「三菱リージョナルジェット（MRJ）」。

2015年の初飛行は大きなニュースにもなりました。MRJは、日本の高い技術力が実現した品質の高さと、従来機と比べ消費燃料を20パーセント以上削減という優れた経済性、快適な客室空間を兼ね備えており、次世代ジェット機として注目を集めています。国内外の航空会社から400機を超える受注をしており、本格運用に向け現在も開発が続いています。我が国にとって念願の国産機となるMRJを皮切りに、日本の航空機産業は大きく飛躍すると期待されています。

自動車をはじめとする生産業が盛んで、日本の「ものづくり」を牽引する中部地域。近年、自動車に続く次世代成長産業として注目されているのが航空宇宙機産業です。名古屋学院大学の同窓生で、中部航空宇宙産業技術センターの大海浩さんに、お話を伺いました。

OB会だより

剣道部OB 全日本学連剣友剣道大会に出場!

昨年12月17日に行われた第24回東海学連剣友剣道大会において、剣道部のOB有志(チーム名古屋学院大学聖剣会)で臨んだ試合で3位入賞を果たし、東海学連の代表として第8回全日本学連剣友剣道大会に出場しました。(3月26日 於:兵庫県立武道館)

東海学連の代表としてチーム一同、大学関係の皆さま及び先輩方のご祝辞・激励を胸に、全国大会という舞台で奮闘しましたが、残念ながら決勝トーナメントに出場することができませんでした。(文責:荒木輝彦(93E))



第8回全日本学連剣友剣道大会 チーム名 名古屋学院大学聖剣会

監督	吉田正人	60歳	錬士6段
先鋒	緒方裕史	26歳	4段
次鋒	岩間祐揮	26歳	4段
中堅	加藤孝憲	28歳	4段
副将	村瀬啓亮	38歳	4段
大将	荒木輝彦	46歳	錬士7段

事業別部会だより | 不動産部会ニュース

東海地区大学不動産会第6回総会

8月24日(木)東海地区大学不動産会第6回総会が名城大学名古屋ドーム前キャンパスで開催されました。

総会の前に講演会が開催され、講師にはなんと! テレビでおなじみの池上彰氏が登場。名城大学の特別講師として講義をされているという事で、この日は大学生へ世界経済学講義を18時に終えてばかりで、引き続き我々、東海地区大学不動産会の講演に移りました。講演の内容はトランプ政権の内情であったり、ユダヤ教についてなど テレビ同様に非常にわかりやすく解説していただきました。

参加者も過去最高の400名ということで、非常に有意義な時間を過ごしていただきました。続いて懇親会に入り、他の15大学のメンバーと仕事の話語り合いました。(文責:片山雅之(91E))



※当部会では、不動産業に従事している方の入会を随時受け付けています。また、女性の方も入会歓迎致します。

支部会だより

関東支部報告

関東支部会は平成29年5月27日(土)、カジュアルリタリアン・ピアンタ本郷店にて2017年次総会を開催しました。総勢18名(初参加1名)の方にお集まりいただきました。

総会では会計報告、役員改選等について審議が行われ、了承されました。総会後は、懇親会を行い、各会員から近況報告が行われ、69Eから00Fの皆様と和やかな時間を過ごしました。本会終了後には、本郷三丁目駅前の居酒屋にて、7名で二次会を行い、関東支部の発展について熱く語り合いました。

次回の支部会は、11月25日(土)に開催します。万障繰り合わせの上、ぜひご参加ください。お待ちしております。



集合写真

吉田眞郎(72E)

石川支部報告

平成28年11月12日(土)に第8回石川支部会を開催しました。28年度は「金沢らしさ」「和」のおもてなしを考え、加賀屋グループの料理旅館「金沢茶屋」にて同窓生の交流を深めました。富山支部から正村支部長、近藤副支部長を、また本部より古澤副委員長の3名が参加を頂き、総勢14名と少人数ではありますが、盛会のうちに開催出来ました。1年ぶりの顔ぶれや、久しぶりのお顔。また08Eの初参加の若い会員にも参加頂き、わきあいあいと交流を深める事が出来ました。

千田副支部長の司会進行で、自己紹介や思い出話に花が咲き、また支部長の同期で75Eの橋田会員は金沢市農協の代表理事組合長に就任し、TTP問題を熱く語って頂きました。また心強い仲間が増えました。皆さん各々で活躍です。今年度は前田幹事が札幌に栄転になり、さみしくはなりましたが、新幹事に08Eの若い上野君を迎えて、支部長柿谷、千田副支部長の幹事会で微力ながら頑張つて参りたいと思います。29年度も秋に支部会の開催を予定しております。

また、ご案内をお送り致します。皆さまお気軽に参加ください。

ここ石川金沢では2015年に北陸新幹線が開通し、まだまだ連日街は大変な賑わいを見せております。近くなった北陸地区との交流が益々発展し、同窓会の輪が広がればと願っております。皆さま是非、北陸の加賀、能登にお越しください。我々同窓生がこころよりお待ちしております。



集合写真

柿谷政信(76E)

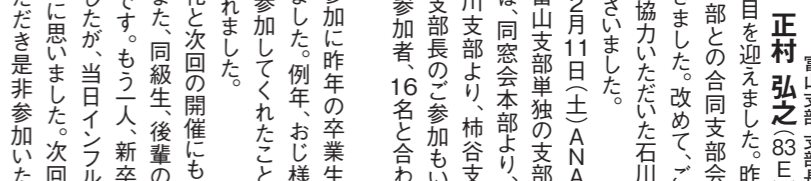
富山支部報告

富山支部は、支部創設8年目を迎えました。昨年は、予てより念願の石川支部との合同支部会を盛大に開催することができました。改めて、ご参加いただいた来賓の方々、ご協力いただいた石川支部役員の方々、ご協力いただきました。さて、第8回目の支部会を2月11日(土)ANAクラウンプラザホテル富山で富山支部単独の支部会を開催いたしました。当日は、同窓会本部より、鈴木支部担当副委員長、石川支部より、柿谷支部長、前田副支部長、油谷前支部長のご参加もいただきました。富山支部会員参加者、16名と合わせ総勢20名で開催しました。

今回は、富山支部会員の参加に昨年の卒業生が2名(女性)参加してくれました。例年、おじ様率の高い支部会のため、一人が参加してくれたことが、会をより一層盛り上げてくれました。

この場をかりて、参加の御礼と次回の開催にも是非お二人で参加ください。また、同級生、後輩の方もお誘いいただければ幸いです。もう一人、新卒(女性)の方が参加の予定でしたが、当日インフルエンザで欠席となり大変残念に思いました。次回開催には体調管理に留意いただき是非参加いただきたいと思っております。大いに盛り上がった二次会後、当ホテルのラウンジで二次会に移りました。こちらでも二次会以上の懐かしさ、楽しい時間を過ごすことができました。

今後とも、富山支部の活動へのご参加並びにご協力、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。



集合写真

正村弘之(83E)

三重支部報告

石川の千田様を含めこれまでで最も多い総勢13名の方にご参加いただきました。平成以降入学の若い世代の参加者もあり、今後に向け期待もてる集いであったと感じています。これを読んだ福井のみなさま、次回是非お越しください。

三重支部は県内で卒業生の多い北勢地区(桑名・四日市地区)を中心に支部会を開催したり記念行事を行ってきましたが、近年は伊勢志摩地方の高校を卒業後入学する学生が増えていると聞いており、入学後の生活やクラブ入会等フォローできればと考えています。おいしい三重たのしい三重出身者として、名古屋学院大の発展に協力し、又郷土愛を忘れることなく懇親を深めることができばと思います。

同窓生の皆様には日ごろから同窓会活動にご支援、ご理解をいただき、ありがとうございます。岡山支部では、主に近隣エリアの卒業生の皆様にご連絡と直接ご訪問させていただく活動を通じて支部の周知を行っています。

今後は支部会の開催と近年の卒業生の皆さまへのご連絡を行っていき、卒業生同士の交流の場になるように活動していきます。

今後とも岡山支部の活動へのご参加ならびにご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。



集合写真

倉田正義(71E)

岡山支部報告

岡山支部 支部長 山本 神司(93E)

岡山支部は、主に近隣エリアの卒業生の皆様にご支援、ご理解をいただき、ありがとうございます。岡山支部では、主に近隣エリアの卒業生の皆様にご連絡と直接ご訪問させていただく活動を通じて支部の周知を行っています。

今後は支部会の開催と近年の卒業生の皆さまへのご連絡を行っていき、卒業生同士の交流の場になるように活動していきます。

今後とも岡山支部の活動へのご参加ならびにご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

大学院トピックス

税理士資格取得や、より高度なキャリアを目指す英語学・国際協力のスペシャリストを目指す

本学大学院は、「経済経営研究科」「外国語学研究科」を設置しており、次のような特徴があります。

- ① 昼夜開講制
- ② 2018年4月名古屋のビジネス街丸の内サテライトキャンパスを移転
- ③ 各種奨学金や長期履修制度など、多様な制度が充実
- ④ 通信制大学院にて学位(博士(英語学))取得可能

経済経営研究科では税理士試験の一部科目免除が受けられるコースを設置しているほか、経済学専攻では現代の経済社会の課題に、より実践的に挑むプログラムを導入し、経済分析や経済政策に加え、地域活性化、自治体戦略などについても学べます。博士後期課程においては、これまで24名の学位(博士)取得者を輩出し、ますます社会や研究領域での活躍が期待されています。2018年4月にはサテライトキャンパスを社会人の方が通学しやすい名古屋都心の丸の内(キリックス丸の内ビル)に移転。授業は平日の夜または土曜に受けることができます。

通信制大学院(英語学専攻)では、時間的・地理的に制約がある方でもご自身のキャリアを中断せずに学んでいたことができて、現職の英語教員や、日本語教員を目指す方などが英語学(言語学)、英語教育学などの専門知識の修得に励まれています。また、博士前期課程では、厚生労働省の一般教育訓練講座に指定されています。

定年後に学びなおしを考えている方には、「シニア学生授業料減免制度」があり、入学年度の学費を減免する制度があります。学びたい意欲のある方を、生涯学習の一環としてサポートしていきたいと考えています。

入学試験日

入試区分	試験日	課程	専攻
Ⅱ期	2/3(土)	修士	経済学 英語学 国際文化協力
	2/4(日)	博士前期	経営政策
Ⅲ期	3/4(日)	修士	全専攻
		博士前期	
博士後期	2/10(土)	博士後期	経営政策

※入試詳細はお問い合わせください。通学課程の専攻によってはⅢ期入試を実施しない場合があります。

お問い合わせ先 名古屋学院大学さかえサテライト 大学院事務局 / 〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中ビル7階 TEL:052-678-4076 FAX:052-242-5341 E-mail:ngugs@ngu.ac.jp

名古屋学院 名古屋中学校 名古屋高等学校 トピックス

名古屋中学・高等学校は、今年創立130周年を迎えます。神を敬い、神から与えられた自己の能力を最大限に伸ばし、その能力を社会のために惜しみなく用いる。この聖書の教えを表したものを「敬神愛人」と表現し、男子6年一貫教育の建学の精神としています。

現在、2020年度から始まる「新大学入試」に向け、少しずつではありますが、「変わる大学入試」「変わる学力観」に対応できる教育内容や授業スタイルを導入しています。この4月から全教室にプロジェクトが設置され、教員の多くがタブレットを用いた授業を展開しています。今後は、子どもたち同士が教え合い学び合う「協働学習」へのICTの活用を準備していきます。

高等学校では、日々の取り組みが徐々に実を結び、進学実績においても顕著に現れています。今年度は国公立大学に151名が合格。そのうち東京大学に3名、京都大学に4名が合格しました。また、早慶をはじめとする難関13私大では393名が合格。医学部医学科にも、国公立大学11名を含め47名が合格しています。

課外活動においても、運動部では2016年度中国インターハイにおいて、自転車競技(ロードレース)で見事全国優勝。硬式テニス部も、団体戦に6年ぶりの全国出場で準優勝を果たしました。文化部では、文学部と減災チームが2016年度ひろしま総合文化祭に出場し、文学部が3年連続

で俳句甲子園に出場しました。また、漫画研究会が昨年につき漫画甲子園に出場しました。このように運動部・文化部問わず、近年素晴らしい結果が出るようになってきました。

また、中高共に国際交流にも力を入れており、グローバルな視野を持つて世界に貢献できる人材を育成しています。夏休みと春休みに行われるアメリカ・イギリス・オーストラリアへの短期留学、中学3年生の3学期を兄弟校のオーストラリア、メントン・グラマー・スクールで過ごすYear9という本校独自のプログラムなど、英語をツールとして情報や考えを適切に伝えるコミュニケーション能力を育成しています。

このような活動を通して、真に人々から求められる社会の主導者たる紳士を育成し、人類の幸福と社会の発展に寄与することが、我々、名古屋中学・高等学校の使命であると確信しています。

名古屋中学・高等学校の伝統ある130年の歴史をさらに一歩前進させるため、今後も一層の努力をしてみたいと思います。



就職状況等について

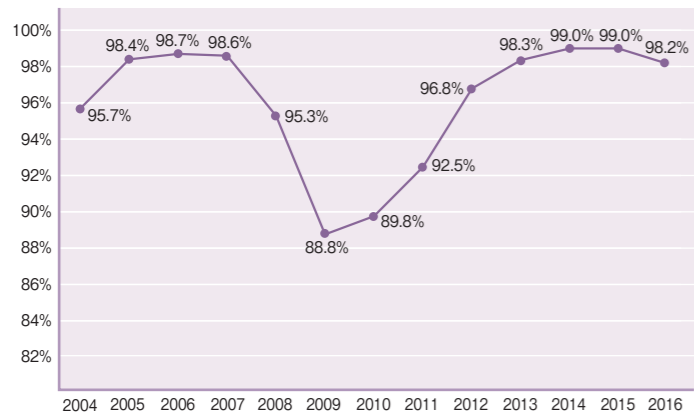
先日、現在の採用環境は、1980年代後半から90年代前半のバブル経済を超えているとの報道がありました。確かに企業からの求人件数は、下表のようにうなぎ上りに増え続けていて、学生有利の「超売り手市場」となっています。こういった好環境に支えられ、2016年度の就職決定率は「98.2%（就職希望者に対する就職決定率）」と、前年度から若干数値は下がったものの、依然として高い就職実績となっています。さらに、公務員就職者が55名（昨年比2.5倍）、教員就職者（常勤・非常勤講師含む）が32名（同2.3倍）と大きく増えたことも2016年度の大きな特徴となっています。これは、資格センターや教職センターが提供する各種対策講座や手厚い指導が効果的に機能した結果だと考えています。

2017年度も好調な就職環境は継続しており、多くの学生は複数の企

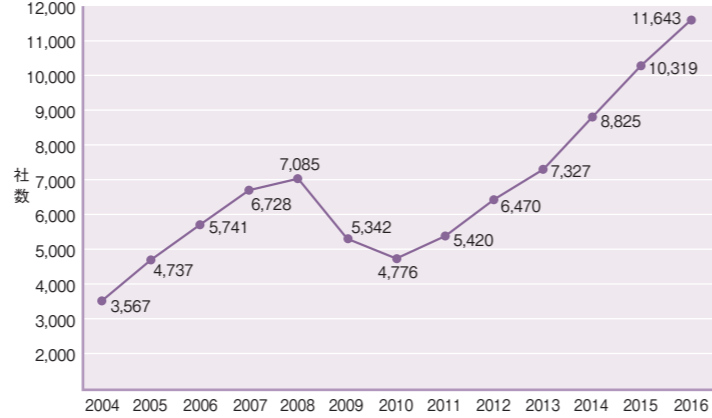
業から内定を得ている状況にあります。今後も学生一人ひとりとしっかり向き合い、志望や適性に合った丁寧な指導を心掛け、本学の就職実績をさらに高めていきたいと考えています。



◆ 就職決定率推移グラフ



◆ 求人社数推移グラフ



「NGU教育懇話会」へのお誘い

教育現場に携わる本学卒業生相互および大学との連携を持ち、教育現場からみた本学への要望・提言により、本学の教育サービスの充実をはかり、同窓生と大学の発展に寄与することを目的として、「NGU教育懇話会」を2011年に設立しました。2015年からは新設された教職センターが事務局となり、現場で活躍する卒業生教員と、教員を目指す学生との架け橋となる場として、毎年3月にさかえサテライトにて定期的に会を開いておりました。

皆さまのご支援のお陰で、昨年度の卒業生は78名もの学生が中学校・高等学校各教科の免許状を取得し、そのうち35名が教壇に立つほどの規模に成長することができました。難関である公立中学校保健体育教員にも現役合格するまでレベルアップしております。瀬戸キャンパスにて2年半前に新設しました「スポーツ健康学部子どもスポーツ教育学科」におきましては、小学校・幼稚園免許状の取得を目的としておりますので、本学の教職課程は規模・内容ともに充実したものになりつつあります。

例年ですと3月の第3土曜日に懇話会を開催しておりますが、次回は大宝学舎のお披露目も兼ねまして、2018年9月下旬の週末開催を予定しておりますので、ご承知おきください。尚、現在教員の方で未だ会員でない方は是非この機会に教職センターまでご連絡いただき、教員を目指す現役学生を励ましていただきたいと思います。



【連絡先】名古屋学院大学 教職センター TEL 0561-42-1150 E-mail kyoushoku@ngu.ac.jp

2017年度入試結果と2018年度入試に向けて

2017年度入試は、総志願者数9,433名となり対前年比125.7%と大きく増加しました。この数字は10年前の名古屋キャンパス移転後最大の数であり、入学者数としては1,528名（入学定員1,390名）の多くの入学者を迎えることができ、着実に本学の発展がみられます（下表参照）。

次に2018年度入試のトピックスを4点お知らせします。

- ①法学部法学科の募集定員が15名増の165名となります。主に、一般入試、センタープラス入試、センター試験利用入試で募集定員が増加し、合格の可能性が広がります。
- ②2019年4月よりリハビリテーション学部が瀬戸キャンパスから名古屋キャンパスへ移転します。現在高校3年生の方は大学2年次より、現在高校2年生以下の方は入学時より名古屋キャンパスとなり、通学の利便性が向上します。
- ③昨今のグローバル人材の需要拡大のため、とりわけ高等学校および大学教育において外部英語検定試験の積極的活用が期待されています。そうした中、本学でも昨年度入試より、GTEC・TOEFL・TOEIC・英検などの外部英語検定試験の取得者に対し、本学指定の基準を上回っている受験生を積極的に受け入れるため『グローバル人材特別入試』を実施しております。今年度からは対象の外部英語検定試験に

ケンブリッジ英検を追加しました。試験日は、2017年10月7日（土）、選考方法は、取得資格の内容を含んだ書類審査と当日の面接（日本語）となります。

- ④最後に『特別奨学生入試』のご案内をします。この入試は、2017年12月9日（土）に実施し、全問マーク式による3教科型他大学併願可能な入試となります。2018年1月11日（木）に、入学金と原則4年間の学費全額が免除される奨学生合格、または一般入試（前期日程）の受験が免除される一般入試（前期）免除合格が発表されます。大学入試センター試験前に合格が手に入るかもしれませんし、1か月後に控える大学入試センター試験対策として、学習到達度を測ってみてもよいかもしれません。一般入試（前期）免除合格の場合、手続期限は2018年2月27日（火）となりますので、他大学の合格発表確認後に手続が可能です。

なお、入試の詳細につきましては、2018年度入試要項でご確認ください。本学では、これからも次代のニーズに合わせ学部・学科を再編し、充実した教育環境を整えていきます。

◆ 2017年度入試結果（各入試区分を合算）

学部	学科	志願者				合格者				入学者			
		2016		2017		2016		2017		2016		2017	
		全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子
経済	経済	1,573	122	1,931	178	988	85	768	80	321	24	274	25
現代社会	現代社会	681	176	1,125	259	583	158	570	164	153	37	177	48
商	商	915	184	1,176	271	573	123	431	121	250	53	201	51
	経営情報	600	123	734	144	403	97	215	47	136	27	108	19
法	法	882	166	1,282	208	723	142	470	94	211	26	170	26
外国語	英米語	733	410	1,105	614	581	336	373	223	170	84	150	80
国際文化	国際文化	449	288	582	342	389	252	355	236	109	61	127	74
	国際協力	104	61	193	93	84	49	114	60	22	14	45	19
スポーツ健康	スポーツ健康	651	148	572	108	350	83	381	77	139	23	153	21
	子どもスポーツ教育	163	70	154	44	138	63	117	39	38	12	39	16
リハビリテーション	理学療法	751	204	579	219	280	101	241	98	94	28	84	35
総計		7,502	1,952	9,433	2,480	5,092	1,489	4,035	1,239	1,643	389	1,528	414

◆ 2018年度入試日程

入試区分	試験日
● AO入試	10月7日（土）
● グローバル人材特別入試	10月7日（土）
● 指定校推薦入試	11月5日（日）
● 一般推薦入試（前期）	11月4日（土）・5日（日）
● 指定種目スポーツ推薦入試（前期）	11月4日（土）
● スポーツ・文化系活動推薦入試（前期）	11月4日（土）
● 一般推薦入試（後期）	12月9日（土）
● 特別奨学生入試	12月9日（土）※奨学生候補者面接 12月26日（火）

入試区分	試験日
● 指定種目スポーツ推薦入試（中期）	12月9日（土）
● スポーツ・文化系活動推薦入試（中期）	12月9日（土）
● 一般入試（前期）	1月30日（火）・1月31日（水）・2月1日（木）
● 一般入試（中期）	2月27日（火）
● 指定種目スポーツ推薦入試（後期）	2月27日（火）
● スポーツ・文化系活動推薦入試（後期）	2月27日（火）
● 一般入試（後期）	3月13日（火）

※その他、センタープラス入試、センター試験利用入試（前期・中期・後期）、特別入試、編入学試験を実施します。詳細は入試ガイドをご覧ください。



同窓会終身会費振込みのお願い

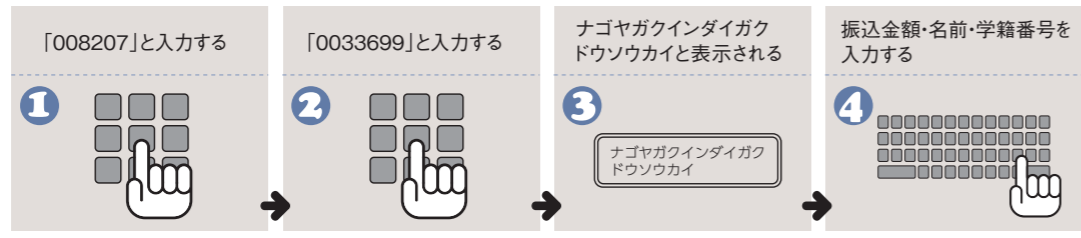
1996年3月以降の卒業生から、同窓会終身登録会費を頂いております。
 その年より前の卒業生には、任意での終身会費振込みをお願いしております。学籍番号95E・Cより以前の方は、早急に終身会費の納入をお願いいたします。同窓会ネットワークを充実させるためにもしっかりとした財源が必要です。何卒ご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。
 尚、終身会費確認については、同窓会事務局で確認できますのでお問い合わせください。二重振込みなどは返金させていただきます。

終身会費(支払い方法)

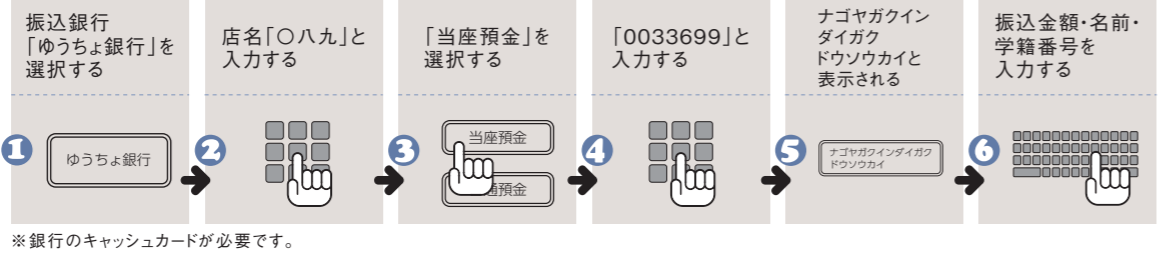
会費 ● 終身会員費：1万円
 (既に終身会員の方は不要です) 振込先

- 金融機関名：ゆうちょ銀行
- 店名：〇八九(ゼロハチキュウ)
- 口座種別：2 当座預金
- 口座名義：名古屋学院大学同窓会
- 口座番号：0033699

1. ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行に振り込む場合



2. 他銀行からゆうちょ銀行に振り込む場合(ローソン・ファミリーマート等のATM)



振込方法

同窓会運営の報告

同窓会の事業は年に2回の代議員会と9～10回の理事会で十分に協議・審議され、運営されています。各委員会が設けられ、その中から事業計画案及び予算案を検討した上で会議に提出され、議論を重ねて遂行しています。

同窓会運営の紹介

- 理事
- 会長：小川 博司(74E)
 - 副会長[情報担当]：安藤 恵二(81E)
 - 副会長[事業担当]：藪下 靖浩(82E)
 - 副会長[広報担当]：脇田 芳徳(81E)
 - 事務局長[総務・支部担当]：加藤 達也(84E)
 - 総務委員長：伊藤 富裕(73E)
 - 総務副委員長：鈴木 隆幸(84E)
 - 情報委員長：江川 博也(90E)
 - 情報副委員長：須崎 英晴(75E)
 - 情報副委員長：田中 友成(96F)
- 事業委員長：佐々木 伸之(83E)
- 事業副委員長：柴田 哲治(72E)
- 事業副委員長：荒木 輝彦(93E)
- 支部担当委員長：高橋 公生(90E)
- 支部担当副委員長：古澤 茂雅(78E)
- 支部担当副委員長：鈴木 慎一(90E)
- 広報委員長：中川 優希(98C)
- 広報副委員長：長瀬 賢俊(01E)
- 広報副委員長：市川 剛(02F)
- 監事
- 占部 憲一(71E)
 - 安藤 之人(80E)
- 事務局 | 片岡 美保

2017年度 代議員一覧

卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名	卒業年	氏名
68E	中川 博嗣	77E	木之村 和彦	84E	鈴木 隆幸	97E	水野 良則	12F	山本 万実
68E	山本 章五	78E	須崎 英晴	84E	村上 令一	97F	三田村 直毅	12C	加藤 孝憲
68E	鶴飼 昌治	78E	古澤 茂雅	84E	中島 謙一郎	98C	中川 優希	13E	八島 望
69E	水谷 文穂	78E	富田 宗一	84E	神戸 康吉	99C	内藤 慎亮	13E	勝岡 卓哉
69E	長田 孝二	79E	吉田 正人	84E	川村 健一	99E	鳴海 康裕	13E	坂本 貴和子
69E	鈴木 章	79E	田辺 俊之	85E	浅野 清	00F	阿部 育代	13E	平山 英幸
70E	塚本 久	79E	蟹江 信孝	86E	静山 光雄	01E	長瀬 賢俊	13C	青木 美帆
70E	生駒 豊作	80E	安藤 之人	88E	清水 盛幸	02C	小西 崇之	13C	翠川 範之
71E	中野 隆自	80E	魚住 正実	88E	森田 浩二	02F	市川 剛	13C	橋本 祥平
71E	占部 憲一	80E	河本 浩詞	90E	高橋 公生	03F	大橋 さやか	13C	栗田 貴章
71E	長瀬 憲八郎	80E	目崎 喜久雄	90E	江川 博也	06C	関戸 秀東	13F	福田 菜摘美
71E	倉田 正義	80E	南谷 孝昭	90E	鈴木 慎一	07C	高田 健嗣	14E	本田 幸大
72E	佐々木 康二	81E	安藤 恵二	90E	堀内 幸路	07C	児玉 政和	14F	鈴木 佳奈英
72E	柴田 哲治	81E	入川 達三	90E	水野 充良	07F	新美 壮誉	14F	紅林 彩音
72E	吉田 眞一郎	81E	加藤 正昭	91E	松原 芳宣	08E	伊藤 彰徳	15F	河村 佳香里
73E	伊藤 富裕	81E	脇田 芳徳	93E	浅見 宏之	09E	垣下 晃毅	15F	牧田 莉奈
73E	下村 直己	82E	藪下 靖浩	93E	山本 紳司	09E	柴田 勇紀	15F	中馬 健太郎
73E	笠井 修	82E	桜井 嘉人	93E	荒木 輝彦	09F	長阪 康子	16F	中原 健登
73E	千田 敏勝	82E	小出 明	94E	杉山 孝守	10C	伊藤 太樹	16R	植田 優奈
74E	伊藤 嘉彦	82E	渡辺 秀一	94E	塩田 宗則	10E	中田 翔	16S	久保田 勇輝
74E	小川 博司	82E	伊藤 俊克	95E	神谷 倫行	11E	菊池 紗代	17F	水谷 蓮穂
75E	柿谷 政信	83E	正村 弘之	95E	岡村 匡城	12E	笠原 綾		
75E	高津 佑典	83E	佐々木 伸之	96E	近藤 大輔	12E	新免 純一		
76E	大島 誠一	83E	寺尾 正美	96F	田中 友成	12F	佐々木 健太		
77E	伊藤 暁	84E	加藤 達也	97E	梅村 圭一	12H	谷口 真衣		

ご住所：
氏名：
学籍番号：

52円切手を貼ってください

郵便はがき

46000008

名古屋学院大学 同窓会事務局宛

〒46000008

名古屋学院大学 同窓会事務局

会報28号 図書カード当選者

- 児玉 里美
 - 深谷 忠
 - 前田 和也
 - 北條 雅也
 - 磯部 茶美
 - 齋藤 文彦
 - 小松 奏子
 - 鶴田 彰俊
 - 野瀬 陵我
- (敬称略)

2016年度 事業報告

- 総務委員会**
 委員長：伊藤 富裕(73E)
 副委員長：鈴木 隆幸(84E) 江川 博也(90E)
 ● 卒業記念品の贈呈
 ● 優秀活動クラブ表彰
- 支部委員会**
 委員長：高橋 公生(90E)
 副委員長：古澤 茂雅(78E) 鈴木 慎一(90E)
 ● 支部活動の支援
 関東支部・福井支部・石川支部・富山支部が支部会を開催。
- 広報委員会**
 委員長：中川 優希(98C)
 副委員長：長瀬 賢俊(01E) 市川 剛(02F)
 ● 会報の発行
 2016年9月、会報28号33,500部制作し発送を行った。
- 情報委員会**
 委員長：伊藤 富裕(73E)
 副委員長：須崎 英晴(75E) 田中 友成(96F)
 ● 同窓会ホームページの修正
- 事業委員会**
 委員長：佐々木 伸之(83E)
 副委員長：柴田 哲治(72E) 荒木 輝彦(93E)
 ● 第23回ホームカミングデーの開催
 □ 2016年10月23日(日) 白鳥キャンパス
- その他**
 ● 不動産部会(脇田部会長) 総会及び懇親会の開催。
 ● エグゼクティブ同友会への協力
 ● 大学への寄付

[2016年度 主な支出]

卒業記念品費	3,478,140円
学生活動補助費	3,135,143円
広報活動費	6,409,324円
事業費	3,205,334円
合計	16,227,941円

2018.4

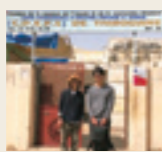
名古屋学院大学同窓会事務局移転のお知らせ

中日ビルの閉館に伴いまして、2018年4月より、事務局を丸の内(キリックス丸の内ビル)に移転いたします。詳細につきましては、決まり次第、同窓会ホームページ等で告知させていただきます。



編集後記

同窓会会報の作成に携わらせていただき2年が経ちました。発行にあたり多くの卒業生の方々にご協力いただきましたこと、改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。私事ですが、年末年始に、私はまだ小さな頃に訪れ、第二の故郷のように感じている、アフリカのセネガルに行ってきました。日本人が300名くらいいない国と思いましたが、現地では、青年海外協力隊で活躍している同窓生に出会い、世界に広がるNGU同窓会つながりを強く感じ、これからも会報を通じて、多くの皆様に世界で活躍している同窓生をご紹介していきたいと思いました。



同窓生の皆様、大学関係者の皆様、学生の皆様、取材等にご協力頂きましたありがとうございます。OBの方々に至りましては学生時代のお話や現在のお仕事のこれから展望などお聞きでき、非常に有意義なお時間をいただきました。これからの大学は国際化も含めて発展していくので、私一卒業生としても自慢の卒業校になっていくと思えます。卒業生の皆様も今後の名古屋学院大学の発展に期待して注目いただければと思います。今年もホームカミングデーを開催予定しております。年に一度の同窓生の参加企画ですので是非ご参加ください。(詳細につきましては本誌P1をご参照ください。)(中川)



今回の会報は同窓生からの紹介と、大学側から紹介された卒業生が多く取材ボリュームいっぱいになりました。この場を借りて委員長、副委員長の奮闘にお礼を申し上げます。私的には不動産部会で池上彰さんと写真が撮れたのが幸せでした。テニスで部内大会優勝したことも記憶に残りました。金山駅居酒屋で西日本大会準優勝した男子バスケットボールチームと偶然歓談したのも良い思い出です。最後に、理事会において2年間の準備委員会を経た同窓会50周年の会場と日時が決定してほっとしています。(脇田)



今年度から同窓会で国際交流部会が設立されました。また来年度には大学に国際をテーマとした新学舎グローバルリンクスが開設されます。これからも同窓会および名古屋学院大学の世界に向けた更なる発展をご期待いただければと思います。(長瀬)



ご意見、ご感想などを
FAXまたはハガキでお寄せください。

募集中

同窓会会報では、

- ① 活躍されている同窓生(自薦、他薦どちらでも)
- ② 同窓生が経営又は勤務している企業(自薦、他薦どちらでも)
- ③ 同窓会会報についてのご意見・ご感想

を募集しています。

あなたの
学籍番号

あなたの
氏名

① 活躍されている同窓生

自己推薦 他己推薦

氏名	
連絡先	
対象の方の プロフィール	

② 同窓生が経営又は勤務している企業

自己推薦 他己推薦

氏名	
連絡先	
特徴など	

③ 同窓会会報についてのご意見・ご感想

--

同窓会事務局

FAX: 052-242-6445

掲載希望申込み又は
ご意見ご感想を送って
いただいた方に抽選で

QUOカード
プレゼント!
●3千円分 × 15名様

お申込みは、この用紙を切り離して下記事務局までFAX送信又は、ハガキをお送りください。追って同窓会事務局よりご連絡申し上げます。なお、掲載に関しては広報委員会において誌面の都合等により検討致しますので、掲載されない場合は悪しからずご了承下さい。

※当選者の発表は、商品の発送をもって替えさせていただきます。
※当選者は、翌年度会報に掲載いたします。

あなたの学籍番号:

あなたの氏名:

① 活躍されている同窓生	<input type="checkbox"/> 自己推薦	<input type="checkbox"/> 他己推薦
氏名		
連絡先		
対象の方の プロフィール		
② 同窓生が経営又は勤務している企業	<input type="checkbox"/> 自己推薦	<input type="checkbox"/> 他己推薦
氏名		
連絡先		
特徴など		
③ 同窓会会報についてのご意見・ご感想		

住所変更届けのお願い

同窓会事務局では、同窓会員の皆様と同窓会会報などの配布物を定期的を送付しておりますが、住所不明による郵便物の返送が多数発生しております。現住所より転居される場合、同窓会事務局までご連絡いただくか、同窓会ホームページの「住所登録・変更ページ」にて変更していただきますようお願いいたします。



ここをクリック! /

住所変更届けはこちら

同窓会ホームページにアクセスください!

同窓会ホームページでは、支部会情報をはじめ、同窓会の最新情報をお知らせしています。お気軽にアクセスしていただき、同窓会交流の場としてご利用ください!

名古屋学院大学
同窓会ホームページ

<http://www.ngudo.com/>



氏名、卒業年、学籍番号、
学部学科などを入力

住所、メールアドレス、
電話番号などを入力

勤務先について入力

支部連絡先について

各支部では毎年支部会を開催しています。お問い合わせは下記へお願いします。

<p>関東支部</p> <p>〒232-0072 神奈川県横浜市南区永田東1-10-8 モリスガーデンヒルズA105号 TEL:045-721-2537</p>	<p>福井支部</p> <p>〒918-8231 福井県福井市問屋2-33 八百五飲料食品(株)内 TEL:0776-24-9890</p>	<p>富山支部</p> <p>〒933-0866 富山県高岡市清水町2-15-30 TEL:090-9767-8650</p>
<p>石川支部</p> <p>〒921-8005 石川県金沢市間明町2-135 (株)サウンドソニック内 TEL:076-291-7777</p>	<p>三重支部</p> <p>〒514-0813 津市八幡町137 TEL:059-228-2330</p>	<p>岡山支部 (中国・四国 統括)</p> <p>〒710-0807 岡山県倉敷市西阿智町346-8 TEL:086-441-1600</p>